

戦争をやめた人たち
1914年のクリスマス休戦

鈴木まもる / 文・絵
あすなろ書房

第一次世界大戦中のクリスマスイブ、ドイツ軍とイギリス軍との最前線で銃声の代わりに歌声が流れ…。本当にあった奇跡の物語。

へいわってすてきだね

安里有生 / 詩
長谷川義史 / 画 ブロンズ新社

与那国島の小学1年生が書き、沖縄全戦没者追悼式で朗読した詩に長谷川義史さんが絵を描いた平和へのメッセージを伝える絵本。

トットちゃんの15つぶのだいず

黒柳徹子 / 原案 柏葉幸子 / 文
松本春野 / 絵 講談社

トットちゃんが小学2年生のとき、戦争が始まり、ある日、1日の食べ物が大豆15粒になってしまい…。黒柳徹子さんの自伝的物語。

光にむかって
サーロー節子ノーベル平和賞のスピーチ

サーロー節子 / 述 くさばよしみ / 編
やまなかもこ / 絵 汐文社

13歳で被ばくし、核兵器をなくす運動を続けてきたサーロー節子さんが、ノーベル平和賞授賞式で行ったスピーチをもとにした絵本。

スペシャルおはなし会

12月23日 (土)

0歳児：午前10時～10時半
1歳以上：午前11時～11時半
3歳以上 (小学生含む)：午後1時半～2時半

◆町立図書館 (☎32-4646)

◆利用時間：10:00～18:00

◆休館日：毎週月曜日・祝日・毎月最終木曜日

Branch

お住まいの近くで、役場業務が利用できます

移動支所をご利用ください

移動支所では、下表の日程で住民票、印鑑証明、納税証明書などの申請受付事務（交付は後日）や町税、国民健康保険税の収納事務、各種届出事務などを受け付けます。

また、町内の3郵便局（紀伊井田、御船、相野谷）において、住民票等の発行もできます。

表：12月の移動支所開設日程 赤色は、移動図書館も開設

	開設日	会 場	開設時間
月曜日	4日	桐原生活改善センター	9:00～10:15
	11日	平尾井高齢者生産活動センター	10:30～11:45
	18日	大里多目的集会施設	13:30～14:45
	25日	上野農事集会所	15:00～16:15
火曜日	5日	飛雪の滝キャンプ場	9:00～10:15
	12日	北松杖多目的集会施設	10:30～11:45
	19日	中村多目的集会施設	13:30～14:45
水曜日	6日	阪松原生活改善センター	9:00～10:15
	13日	永田青年クラブ	10:30～11:45
	20日	井田公民館	13:30～14:45
	27日	地下集会所	15:00～16:15
木曜日	7日	上地多目的集会施設	9:00～10:15
	14日	下地生活改善センター	10:30～11:45
	21日	茶屋地構造改善センター	13:30～14:45
	28日	下り場集落センター	15:00～16:15
金曜日	1日	高岡防災センター	9:00～10:15
	8日	鮎田構造改善センター	10:30～11:45
	15日	紀宝町役場 (移動図書館のみ)	14:00～16:00

▶詳しくは、役場税務住民課 (☎33-0337) までお問い合わせください。

表：「そっとしておけば部落差別は自然になくなっていくので人権教育や人権啓発はしない方がよい」と思う人の割合

部落差別はこのままそっと放置しておけば、社会の変化に伴い、いつとはなく解消されると言われることがあります。また、知らない人にまで知らせると、逆に差別意識を目覚めさせてしまうと言われることもあります。

しかし、部落差別は「そっとしておけば」では解決できません。

世の中には差別的な表現があふれており、特にインターネット上では誤った情報や差別的な書き込みが散見されます。そんな中で差別をなくすためには正しい知識を正しく理解することが大切です。

「人権問題に関する三重県民意調査」の結果

令和4年に三重県が実施した「人権問題に関する三重県民意調査」の中に、「そっとしておけば部落差別は自然になくなっていくので、人権教育や人権啓発はしない方がよい」という質問に対し、「そう思う」または「どちらか」と

えびそう思う」と回答した割合は、県全体では15・7%、東紀州地域では19・1%でした（上表参照）。東紀州地域は県全体より高い割合ですが、令和元年に行われた前回の調査からは減少しており、ほっとおいてはいけないという意識が少しずつ高まっていることがわかります。

人権教育・人権啓発を通じて、一人ひとりが関心を持ち、理解を深めることで「差別をしない・させない・ゆるさない」紀南地域、三重県をともにつくっていきましょう。

▼詳しくは、三重県・熊野市・御浜町・紀宝町・紀南地区人権啓発推進協議会（紀宝町窓口・役場福祉課 ☎33-0339）までお問い合わせください。

Quiz

広報クイズ

【問題】

① 特集「紀宝〇〇〇フェスティバル」
 ② 「光の〇〇 in 紀宝」を開催
 ③ 無料で〇〇暮らし体験ができます
 ④ わくわく〇〇教室を開催
 ⑤ 早めの冬用〇〇〇・チェーン装備を

◆応募資格
紀宝町内に在住の方

◆応募方法
ハガキかメール (koho@town.kiho.lg.jp) で、クイズの答え5問分（○の中に入る数字や文字）と、住所、氏名、電話番号、町や「広報きほう」についてのひと言を書いて、役場企画調整課広報係（〒519-5701 紀宝町鵜殿324）まで応募してください。

◆締め切り
12月12日(火)必着（当選者の発表は、来月号のこのコーナーで）

■11月号の正解
①秋 ②文化 ③剣道 ④深まる ⑤歯

■11月号当選者
（応募総数29通・正解者28人）
賞品は「ウミガメ公園オリジナルケーキ」

・山上 久美子さん（大里）
・榊原 美佐子さん（鵜殿）
・久保 美子さん（井田）
・新屋 和美さん（成川）
・藤本 大輔さん（鵜殿）

▼詳しくは、役場企画調整課広報係（☎33-0334）まで。

koho@town.kiho.lg.jp

12月16日は「部落差別解消推進法」が施行された日です

そっとしておけば差別はなくなる？

みんなで考えよう！人権問題

「一人ひとりの違いを認め合おう」

藤崎町のビン詰めとロースト大豆

12月号の当選者へは
抽選で左記の物が当たります